

再度町長選挙を実施するという町民のみなさんをお騒がせした1年だったと思います。

町長に就任し、新たな年を迎えるに当たり、今後の町政に対する方向性とその手法の一端をお示ししながら、みなさまのご理解をいただきたいと思えます。

まず、行政の主役は住民の皆様であるということ念頭におきながら行政を進めていこうと思えます。

次に、公正で思いやりのある迅速なサービスの提供を目指します。これらの政策目標を実現するために、下記5項目のような方法で実現を図っていききたいと思えます。

これら5項目については、選挙時の公約にも掲げてきたものであり、なるべく早い時期に実現に向けて取り組んでいきたいと思えます。

中でも副町長を置かない行政については、町長である私ほもちろんのこと、職員にもその役割を担っていただきたいと思えます。

また、行政サービスの向上を図るためには、直接住民のみなさんの意見を聞く機会を創ることほもちろんですが、人口減少の著しい地域では、地域活動自体が危ぶまれるところもありま

す。

他方、職員が地域活動の推進役となり、地域を盛り上げているところもあります。そこで今後は、職員にも協力をいただき、地域活動を支援していただけるような体制づくりをすすめていききたいと思えます。

合併後取り組んできました行財政改革で、組織機構の見直しや、職員の手当削減、補助金の見直し削減、起債残高の縮減など、一定の成果は評価できるものと思えます。今後も、行財政改革を推進していきますが、地域の将来の夢が持てなかつたり、人や地域を孤立させ、幸せにながらないような行財政改革は改革に値しないと考えます。私は、住民がいきいきとして、将来に夢や希望が持てるような町づくりを目指したいと思えます。

そのためには、議員さんや職員、住民のみなさんが一丸となつて全員で行政を担っていくという考えから「チーム錦江町」の実現にむけて、全力で取り組んで行きたいと思えます。

厳しい財政状況ではありますが、皆様のご意見をできる限り反映させていきたいと思えますので、いつでもご意見をおきかせください。

時代に即した農業施策拡充

- ・ 気象条件の違う圃場を有効活用し、一貫性のある契約栽培の推進で収益性の高い農業経営を目指します。
- ・ 農作物や農産加工品の流通販路を確保します。

議員定数の削減

- ・ 人口に見合った定数の実現を目指します。

迅速な行政サービスの向上

- ・ 住民と直接対話できる機会をつくりまます。
- ・ 公民館活動など、地域活動を職員が支援できる体制を整備します。